



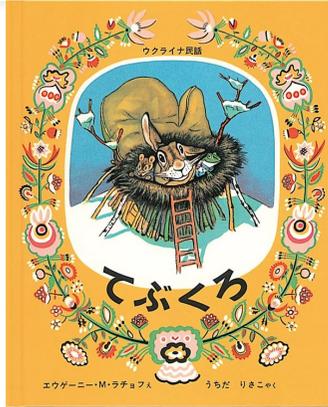
### えほんの紹介

#### 『てぶくろ』

エウゲーニー・M・ラチョフ／え  
うちだりさこ／やく 福音館書店

このお話はウクライナの民話です。冬の森であたたかさうな手袋の片方が雪の中に落ちています。それを小さなねずみが見つめて「ここでくらすことにするわ」ともぐりこみます。さらにかえる、うさぎ、きつね...と次々にやってきて、手袋の中へ仲間入り。「いれて」「どうぞ」の問答のくり返しや、動物たちのネーミングのたのしいこと！

絵では同じ大きさの手袋なのに、だんだん窓や煙突などがついて居心地のよい家のようになっていきます。最後には大きくままでやってきて...手袋はもう大きく膨らんでパンパン、いまにもはじけそうです。さあ、その後はどうなったでしょう。ワクワクドキドキしながら楽しんでください。民族衣装を着た動物たちの姿もとてもユニークです。



### 絵本クイズ

～おなじみの絵本から～

- Q1. はらぺこあおむしが月曜日にたべたのは？ 『はらぺこあおむし』  
 ①なし ②すいか ③りんご
- Q2. ぐりとぐらが森の中で見つけた卵でお料理したのは？ 『ぐりとぐら』  
 ①クッキー ②カステラ ③たまごやき
- Q3. 落ちていた手袋にさいしよに入ったのはだれ？ 『てぶくろ』  
 ①うさぎ ②くま ③ねずみ
- Q4. おばあさんの次におおきなかぶを一緒にぬこうとしたのはだれ？ 『おおきなかぶ』  
 ①おじいさん ②いぬ ③まご
- Q5. みいちゃんがおかあさんにおつかいにたのまれたものはなに？ 『はじめてのおつかい』  
 ①たまご ②ヨーグルト ③ぎゅうにゅう

絵本クイズの答えは、Q1: ②すいか、Q2: ①クッキー、Q3: ①うさぎ、Q4: ①おじいさん、Q5: ①たまご

♪ 上みれば 虫こ  
中みれば 綿こ  
下みれば 雪こ

季節のわらべうた



#### 『ゆうかなアイリーン』

ウィリアム・スタイグ／作 おがわえつこ／やく セーラー出版

アイリーンはお母さんの仕立てた奥様のドレスを、病気のお母さんの代わりに、夜のパーティーまでに届けなければなりません。吹雪の中、お屋敷に向かう途中でドレスは強風に飛ばされてしまいます。悪戦苦闘の末、お屋敷にたどり着きますが...、ドレスはどこに？ 翌朝アイリーンは、奥様からのお見舞いと手紙を持って帰ります。その手紙には「ドレスほんとに気に入りました。アイリーンはすばらしいお子さんですよ」と。

おしまいのページは、しゃれた言葉で締めくくられています。最後に表紙を広げてみてください。使命感にあふれ、猛吹雪の中を行くアイリーンです。

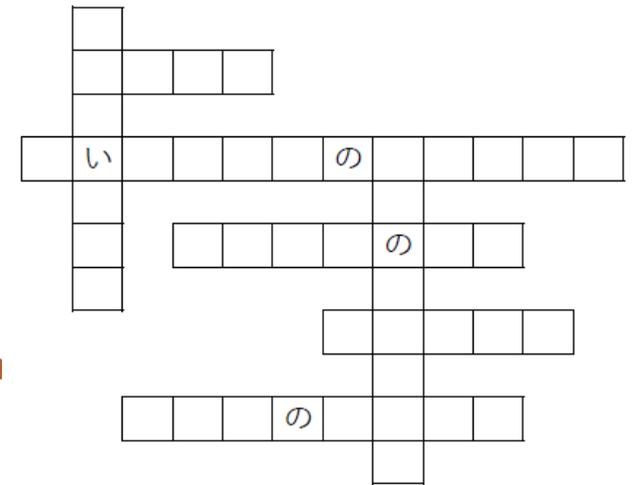


### 絵本パズル “やってみよう！”

絵本の題名をかなにしてマスをうめてください。

- Q1. うしが主人公の絵本はどれとどれ？  
 Q2. 一つだけはまらない絵本はどれかな？

- ウルスリのすず
- くいしんぼうのはなこさん
- しずくのぼうけん
- 月夜のみみずく
- でてこいミルク
- てぶくろ
- はなのすきなうし
- ゆきむすめ



パズルの答えは、Q1: ②くいしんぼうのはなこさん、③しずくのぼうけん、Q2: ①はなのすきなうし